

'13.4.28

**都サ連通信**

発行 東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田 直樹

<http://tosaren.web.fc2.com/index.html>

tosaren@syuwa.tv

FAX03-3961-2445

**自立支援センター運営委員会報告**

3月9日(土)10~12時

4月13日(土)10~12時

## ○上級手話講習会

自立支援センター4講座・多摩地域2講座

申込・問い合わせ:自立支援センター

申込締切過ぎましたが、受け入れできるクラスもあります

## ○ふれあいサロン

ビール等、おつまみの準備があります。

今後の予定:6月8日(土)18時から

今年度は偶数月の第二土曜日

ろう・健聴問わず、みなさんぜひ一度参加してください!

## ●特別講演会第3弾

3月31日(日)「手話は奥深い」那須英彰氏

170名参加

## ○特別講演会第1弾

テーマ「手話によるゲーム」

日時:5月25日(日)14~16時15分

場所:渋谷区リフレッシュ氷川1階集会室

講師:井崎哲也氏

参加費:1,000円

チケット発売中、FAXでの申し込みも可

## ○自立支援センターまつり

2013年7月15日(月・祝)

実行委員長 田原

副実行委員長 今井・坂部

4月30日(火)第1回実行委員会

## ○法人化について

5月、自立支援センターと東聴連の話し合い

以上です。

(文責 杉石)

**参政権保障委員会報告(2013/3/18, 4/15)**

参政権保障委員会では、毎月第3月曜日に定期会議を開催しています。

## ●都議選(6/23)にむけて

今年は6/23(日)に都議選が予定されています。都議選に関しては、政見放送ビデオ上映会は予定していません。各政党へは、聴覚障がい者への対応について質問状・要望書を送付する予定です。

## ●参議院選挙に向けて

7月には参議院選挙が予定されています。参院選では政見放送のビデオ上映会を予定しています。また、青年会議所が行なう公開討論会には、情報保障(手話通訳と要約筆記)をつけてもらえるよう交渉をする予定です。また、各政党に対して、質問状・要望書を送付する予定です。

## ●その他

構成団体の機関誌に、参政権に関するコラムを掲載してもらえよう、参政権に関する原稿を用意する予定です。

今回の会議は2013/5/20の予定

(事務局 三村)

**耳の日記念文化祭**

第42回を迎える「耳の日記念文化祭」が、2013年3月2日(土)・3日(日)の2日間で開催されました。耳の日の細々とした準備を相談する事務局会議等(参加団体:東聴連・東通研・都サ連)の出席を、昨年までは、すべて実行委員の方達にお任せしていましたが、今回は、都サ連事務局として河野も何回か会議にお邪魔をしました。この事務局会議の招集やML管理などを担当する事務局長、各団体から会議に参加している実行委員への交通費の計算から、3,500枚ものチケットの売り上げがあるお金の出入りなどを全て管理する会計など、主要な部署に若い理事が起用されており、また、耳の日の企画を見ても、少しずつ若者の感覚が活かされて来ているようで、とても頼もしく思いました。事務局会議は和気あいあいとしていて、こちらの意見も出来るだけ反映するよう努力をしてくれているのが分かります。今回は参加者が予想を上回り、想定外だったことも沢山ありましたが、都サ連からの反省や意見もきちんと受け止めて下さり、今回はこう改善しようなど、耳の日事務局会議の反省会では、すでに来年に向けてのアイデアを話し合いました。

都サ連から要員として参加して下さった沢山の皆さん、臨機応変に対応して頂きありがとうございました。今、若い理事たちが慣れないながらも頑張っています。期待して下さい!

(事務局長:河野)

## 福祉対策会議報告

(3月)

・東京都聴覚障害者の参政権保障委員会は、継続審議の結果、福祉対策会議専門部会として位置付けることを確認。

・「自立支援法地域担当者会議」の名称は、4月の法改正に伴い、不適となるので改称する。

・東京都手話通訳問題研究会(東通研)より、通訳の運動協力についての提案。継続審議。

(4月)

・東京都聴覚障害者連盟(東聴連)は、定期評議委員会&総会(3/17)終了。配布資料「2013年度事業計画書・予算書」。公益法人への移行は遅延。上部団体は、4/1より「一般財団法人 全日本ろうあ連盟」に移行。

・東京都中途失聴・難聴者協会は5/19に総会、役員改選の予定。10/27に「集い」を開催予定。

・各団体の総会は、全国要約筆記問題研究会東京支部4/14、東京都要約筆記サークル連絡会4/14、東京都登録要約筆記者の会4/21、東京都手話サークル連絡協議会4/28と続く。

・都サ連は東聴連と共に、8/3～4で東北ツアー(気仙沼)を計画中。

・第30回地域担当者会議(3/29)は21地域71名の参加。①「聴覚障害者施策推進地域担当者会議」に改称を発表 ②総合支援法の学習会 ③地域における現況と今後の取り組み ④全国防災対策会議報告 ⑤『We Love 』手話でGo!』パンフの取り組み ⑥投票所のコミボードなど。

・都の防災計画見直しに伴い、都と東聴連は手話ボランティア災害協定内容の変更手続き中。5月頃には報告したい。新計画では広域ボラ拠点がなくなるので、地域の取り組みが大切になる。

・東聴連としても東通研の通訳協力の実態が厳しいことは理解できる。今後、意志疎通支援事業として、都の派遣事業実施を期待し、東通研の原則案を受け入れることにしたことの報告。

・専門部会となった参政権保障委員会は、6月～7月の都議選と参院選に向け、青年会議所に対し、公開討論会に情報保障整備の要望書を出す予定、文書案を検討。

・全国防災会議は、深い議論には至らなかったが、他県より参考になる取り組み報告があった。都内の格差是正のためにも、学習会の開催が提案され、今年度中の開催を検討する。

・労働対策委員会は、4/13に開催予定。

・次回会議は6月3日(月)の予定。記録は都サ連担当です。ご協力をよろしくお願いします。

(文責:委員 林)

## 広報班の活動報告

サークル訪問記 ～法政大学手話サークル「わたがし」～

去る2月23日(土)市ヶ谷駅徒歩五分の大学正門前で、代表の方と午後3時50分に待ち合わせしました。山吹会の大木さんが段取りをつけて下さり二人で案内されるままホテル並みの高層ビルの校舎の五階の活動室へ。既に20名ほどの若い会員が集まり椅子だけで扇状に座っていました。ボードには1、サイレントトーク 2、赤本手話つけ 3、わたがし美術館とあり、本日の司会の女の子が二人前に立って準備していました。我々を見て皆が微笑んで「こんにちは！」と挨拶してくれました。まずは1のサイレントトークですが、担当者が「サークル箱根の冬合宿」について手話で語りました。声はありません。3つのグループに分かれて読み取った内容を相談し順番に発表していきます。箱根、黒卵、星の王子様美術館などのキーワードを確認して行きます。次は赤本と称するネタ本から短文を引用して表現方法をグループごとに相談します。「君がいれば怖いものはない。君を失うことだけが怖い」その難しい内容に大木さんと二人で顔を見合わせてしまいました。通訳ではないので、声付きでも声なしでも自由に大胆に表現をしていく楽しそうな会員の笑顔を見て考えさせられてしまいました。手話はこんなに楽しく学べるものなのだと！次はある写真を観てからその内容を残りの会員に手話だけで伝えるゲームです。声と指文字は禁止です。3グループで競い合っ互いに出来た絵と写真を見比べて笑っていました。1時間半の定例会もあつと言う間に最後のお知らせの時間になっていました。

1、都サ連は東京都内の手話サークルは全て仲間だと考えている。  
2、君たちに何かを要求はしない。3、君たちが日ごろの活動や行事や手話学習やろう者との交流のうえで都サ連を利用して欲しい。  
4、希望があれば何でも具体的に申し出て欲しい。協力すると伝えたいので耳の日に来て欲しいと訴えました。

これに対し、ろう者と実際に話す機会が少ないのが悩みの種との代表の話がありました。今後も連絡できる関係を維持して少しずつ協力関係を築けたら良いなと思いながらキャンパスを後にしました。  
以上 (文責 広報 山崎)

## たましろの郷後援会役員会

『たましろフェスタが10月27日、渋谷リフレッシュ氷川で開催に決定いたしました！！みなさんのご参加、よろしくお願ひいたします。

事務局より

・2012年度会員数

個人:1067名(新規90名)1149口、団体:54団体 107口

募金箱:267個回収 ¥1,126,243(3月25日現在)

・2013年度会員数

個人:385名(新規21名 再6名)411口、団体:7団体 18口

今後の予定

・6月1日(土)2012年度報告集会@港区ヒューマンぶらざ

(文責 戸部)